

# Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

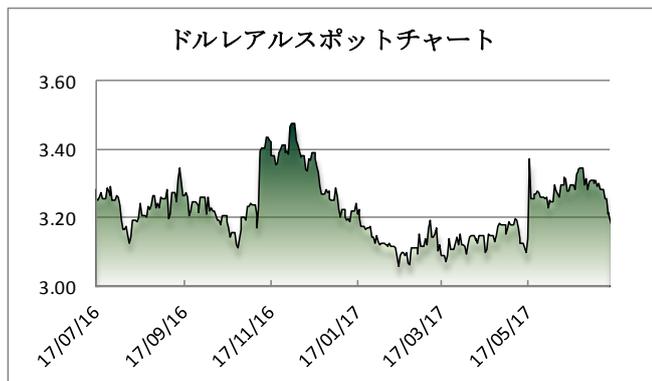
昨日のドルレアルスポット相場は、労働法改正案が上院で承認された他、Temer大統領に対する起訴を容認する報告書も憲法・司法委員会で否決されるなど、センチメントが良好な状態で議会在野が休会入りしたことからレアル買いが優勢となり、一時3.17台半ばまでレアル高が進行した。なお、Folha紙は同大統領が自身の起訴に対する下院本会議での票決を、「9月に延期することを検討している」と報じた他、Estado紙も、「(自身への支持を確固たるものにするため)票決の前に内閣改造を検討している」と報じている。マーケットでは、当面不透明感が継続することに加え、新たな司法取引によって疑惑がさらに拡大するリスクが指摘されている一方、議会の休会入りを受けて目先の政治リスクから投資家が解放されるとの楽観的見方(安心感が広がる)もある。いずれにしても、方向感を取り戻すには時間を要すると予想されることから、3.20を挟んだ値動きに乏しい展開になる可能性が高い。

ブラジル中銀が昨日公表した週次サーベイ(FOCUS)によると、年末と来年の成長率見通しがそれぞれ、+0.34%と+2.00%で据え置かれた一方、今年のインフレ率(IPCA)は3.29%へ引き下げられた(7週連続)。また、政策金利(Selic)見通しも8.25%から8.00%へ引き下げられている。マーケットは足許で急速に鈍化しているインフレ率を受けて、中銀が今月のCOPOMで100bpsの追加利下げに踏み切ると見ている。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	7月14日	7月17日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3.1800	3.1821	0.07%	-3.37%	3.0411	3.4085
	対円	JPY	35.39	35.39	0.00%	5.05%	37.45	32.57
	対ユーロ	BRL	3.6468	3.6524	0.15%	-0.92%	3.2289	3.7928
円	対ドル	JPY	112.53	112.63	0.09%	1.58%	108.13	118.60
	対ユーロ	JPY	129.07	129.28	0.16%	4.13%	114.85	130.77
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	65,436	65,212	-0.34%	5.82%	69,488	59,371
CDS Brazil 5yrs		bps	223.80	222.43	-0.61%	-6.78%	281.62	195.45
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.23	10.20	-0.29%	-2.49%	11.77	9.91
DI Future Jan18 (金利先物)		%	8.67	8.67	-0.06%	-5.30%	11.51	8.61
3 Months US Dollar Libor		%	1.3036	1.3036	0.00%	2.32%	1.3052	0.9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	176.28	175.88	-0.23%	1.64%	196.36	166.48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。